

# 県政報告

## 埼玉県議会議員

Vol.5  
令和2年4.5月号

# 高木功介

## 県議会本会議 初登壇で執行部より満額回答!



大野知事の感染症対策の甘さを指摘

3月2日月曜日に2月定例議会の本会議一般質問に初登壇しました。皆様のお蔭で県議会の「初陣」を成功裏に飾ることが出来ました。新型コロナウイルス感染防止のため私の傍聴を皆様にはご遠慮いただき御礼申し上げます。

質問内容 ( )は答弁者

- 1 ベトナムからの技術者・技能者等の受入れ促進について (知事)
- 2 新型コロナウイルス対策及び訪日外国人急増に伴う感染症対策について (知事)
- 3 病児・病後児保育施設の設置促進について (福祉部長)
- 4 医師不足解消のための病院内保育所の充実について (保健医療部長)
- 5 「時間外選定療養費」導入の促進と啓発について (保健医療部長)
- 6 若者IT技術者養成のための「溜まり場」の設置について (産業労働部長)

多くの質問がマスコミに取り上げられ、また、各方面から評価を戴いておりますが、特に、反響が大きく、知事に答弁を求めた2点についてご報告いたします。

「新型コロナウイルス防疫対策」について、感染しても症状がない人が80%でPCR検査の精度が50%と低く感染者特定が難しいことから、病院・高齢者施設などの防疫対策をさらに厳格にするよう求めました。また、米国疾病対策センター(CDC)のように専門家が存分に指揮を執れる体制を埼玉県にも作る必要性を訴えました。

大野知事からは、指摘されたように感染症対策を行う旨回答を得ました。埼玉版CDCについても、設立が可能か研究をしていく旨、回答を得ました。

「ベトナムからの技術者・技能者等の受入れ促進」については、外国人労働者の技能試験の受験資格が大幅に緩和される(4月から施行)、2月の法令改正を踏まえての質問なので、恐らく、日本の議会において初めての質問になったと自負しています。

知事からも、ベトナムからの労働者を埼玉県に積極的に受け入れるため、私が提案したようにベトナムに埼玉県の窓口を置く旨、満額回答を得ました。

## 高木功介県政調査事務所

victory@takagikosuke.jp

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤2-9-19-202

TEL 048-762-7761

高木功介

検索